

令和 6 年 8 月 22 日  
建設部都市計画課

## 災害公営住宅の進捗状況について

### 1 2つの建設地の決定

3月に実施した「住まいに関する意向調査」により災害公営住宅の入居希望者が一定数あったこと、また入居希望地区や建設希望地区などの調査結果を踏まえて、「旧栄町医師住宅敷地」と「比美乃江小学校サブグラウンド」の2か所の建設地を決定

### 2 入居条件の設定

下記条件①～④のすべてに該当する世帯

- ① り災証明の被害の程度が全壊の世帯。り災証明の被害の程度が大規模半壊、中規模半壊又は半壊の世帯で、住宅を解体した世帯
- ② 居住できる家を所有していないこと
- ③ 世帯に暴力団員がいないこと
- ④ 市税等の滞納がないこと

### 3 災害公営住宅への入居意向確認の実施

入居希望者数把握のため、入居条件を満たす可能性のある705世帯に対し、記名による「災害公営住宅への入居意向確認」を7月11日に発送、7月30日を投函期限（当日消印有効）として実施

- ・回答数405世帯 回答率57.4%
- ・入居条件を満たすと自己申告された49世帯の入居意向が確認された  
（詳細は別添資料「災害公営住宅への入居意向調査結果について」参照）

### 4 不動産鑑定の実施

「旧栄町医師住宅敷地」は、一定の建設戸数（3階21戸）を確保するため、一部民有地を買収できるよう、6月補正にて不動産鑑定料を計上し、8月13日に鑑定業務が完了した。

### 5 今後の予定

- ① 入居希望者数が42世帯を超えることが確認されたことから、まずは2か所の建設地での基本・詳細設計費、用地測量費、用地購入費、既存建築物解体費、そしてボーリング調査費等を9月補正予算（案）に計上予定
- ② 「住宅の部分修理」申請者の確認、「入居意向確認」の未提出者への確認、そして「まだ決められない」との回答者への追跡調査を実施し、一定数の希望者が確定次第、残りの市有地での3棟目建設を検討し、必要となる場合には、予算化を予定
- ③ 国からの全壊世帯数の確認と現地調査（9月30日）